

吾妻山の火山活動解説資料（平成 20 年 3 月）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○活動概況

・噴気などの表面現象の状況（図 2）

上野寺（大穴火口の東北東約 14km）に設置してある遠望カメラでは、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは 50m 以下で、噴気活動は低調な状態が続いています。

・地震や微動の発生状況（図 3）

火山性地震は少ない状況が続いています。

火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 4～5）

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

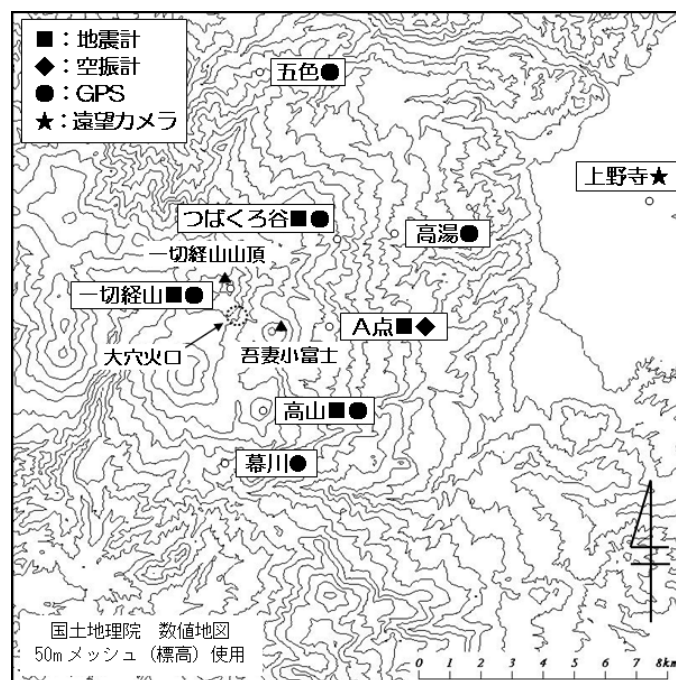


図 1 吾妻山 観測点配置図

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.sendai-jma.go.jp/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。
次回の火山活動解説資料（平成 20 年 4 月分）は平成 20 年 5 月 9 日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 17 総使、第 503 号）。

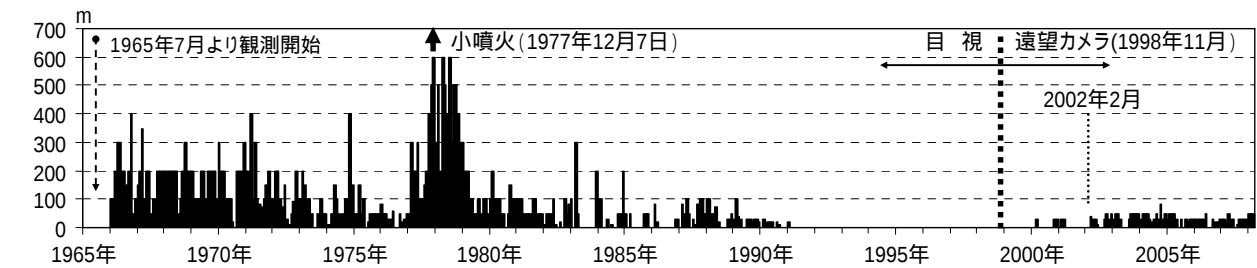


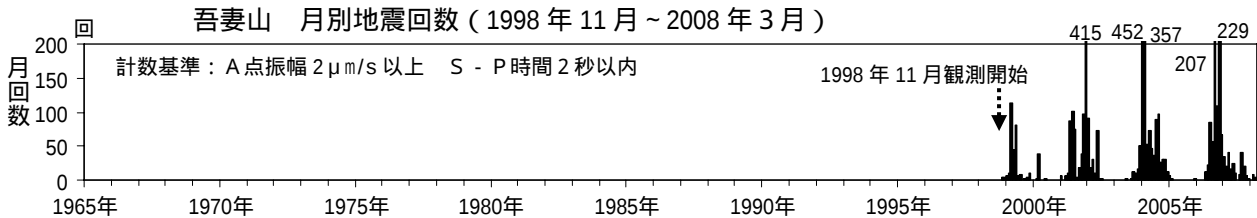
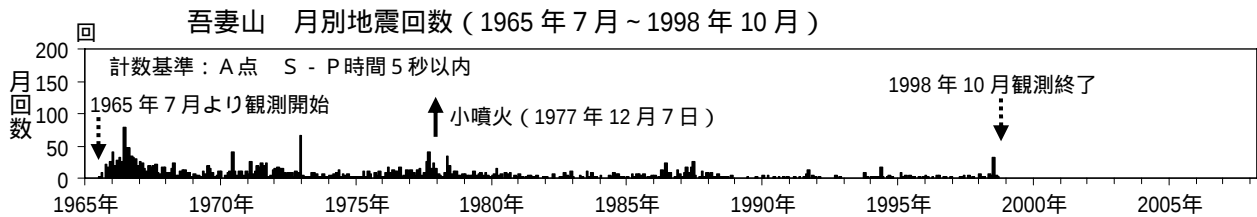
図2 吾妻山 月別最大噴気（噴煙）高（1965 年 7 月～2008 年 3 月）

1998 年以前は福島地方気象台（大穴火口の東北東約 20km）からの目視観測です。

1998 年から遠望カメラ（大穴火口の東北東約 14km）による観測です。

2002 年 2 月以前は定時(09 時、15 時)及び随時観測による高さです。

2002 年 2 月以後は全ての時間を収録データから観測した高さです。



注) 1998 年 11 月に A 点を大穴火口の北東約 6 km から東南東約 2 km へ移設しました。

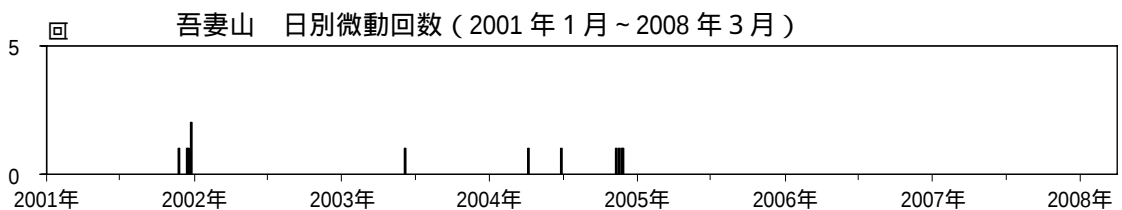
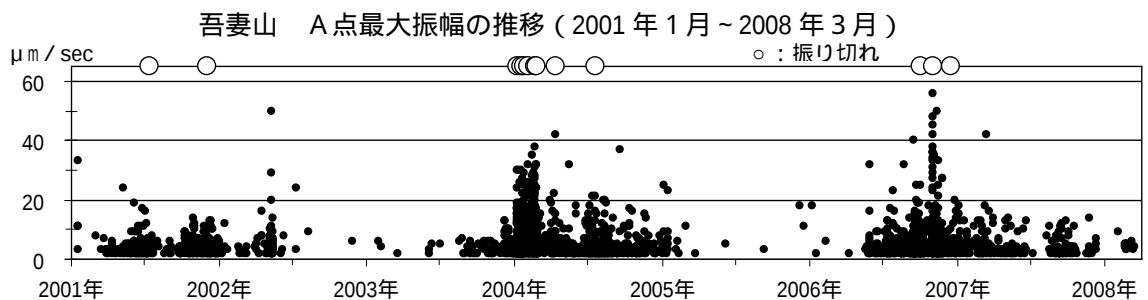
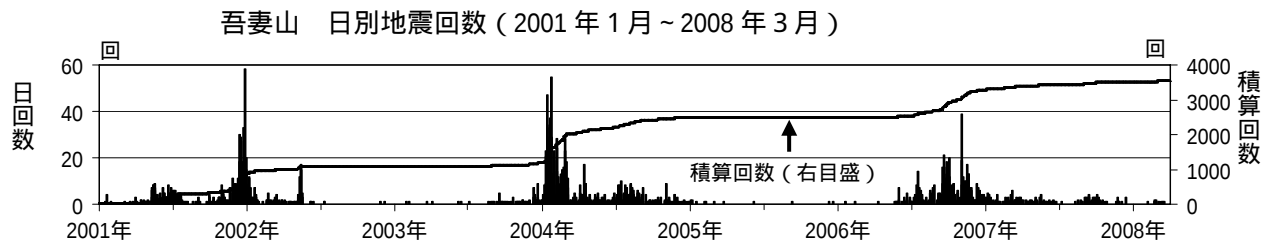


図3 吾妻山の地震活動及び微動回数の推移

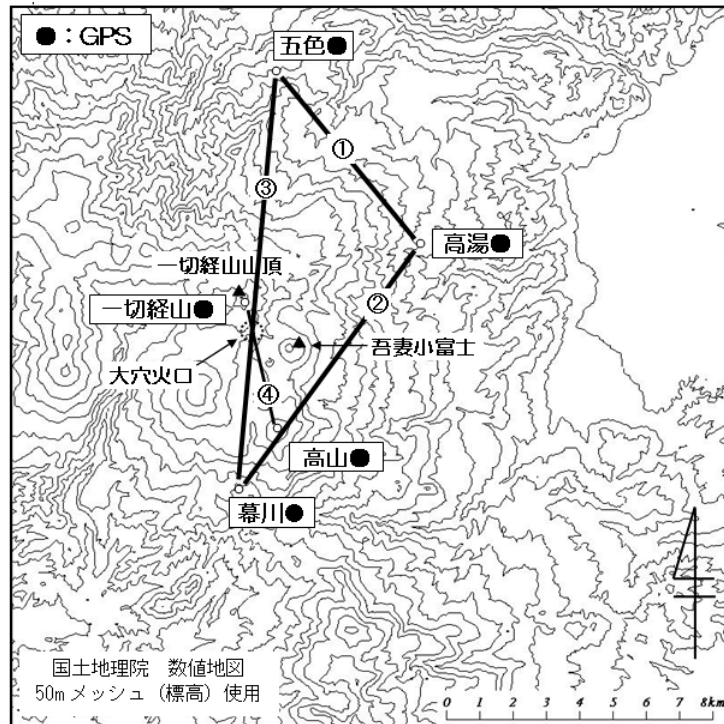


図 4 吾妻山 GPS 観測点配置図
GPS 基線 ～ は図 5 の ～ に対応しています。

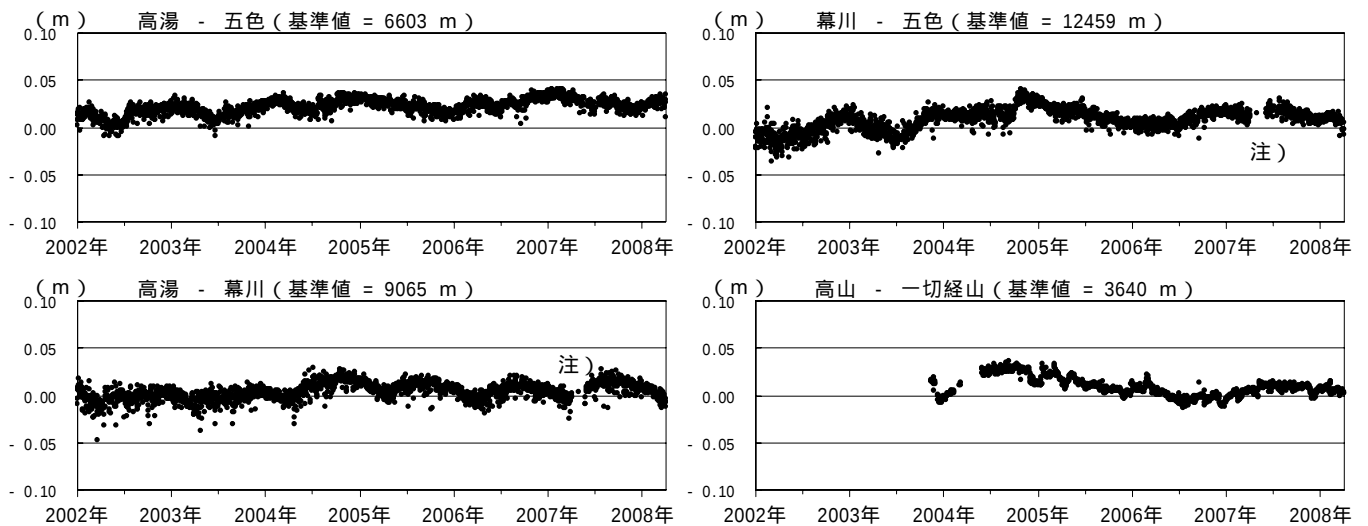


図 5 吾妻山 GPS 基線長変化図（2002 年 1 月～2008 年 3 月）
～ は図 4 の GPS 基線 ～ に対応しています。
注）幕川観測点障害のため、一部に欠測があります。